

令和7年 春の観光シーズンにおける 観光課題対策結果について

（資料中「R6」は令和6年春を指しています。）

令和7年9月26日
市民生活と観光の調和推進プロジェクトチーム
（京都市産業観光局観光MICE推進室）

【取組方針及び概況】

- 春の観光シーズンは、秋と同様に多くの観光客の来訪が見込まれることから、秋に準じた対策が必要な時期との認識に立ち、引き続き、市民生活と観光が調和する形で両立出来るよう、昨年秋の対策に準じる形で対策を実施
- 令和7年春（3/20～4/6の土日祝、計7日間平均）の市バス・地下鉄のお客様数は、**R6に比べ、市バス+2.6%、地下鉄+0.5%と増加**（R1比：市バス▲4.1%、地下鉄▲6.3%）。なお、桜の開花は昨年と比べて2日早まり、見頃は4/5(土)以降の数日間（昨年は4/8(月)以降の数日間）となった。
- GW期間（4/26～5/6の土日祝、計7日間平均）の市バス・地下鉄のお客様数は、**R6に比べ、市バス+1.8%、地下鉄▲0.3%の減少**（R1比：市バス▲8.9%、地下鉄▲7.5%）。
- 関係各局の連携の下、対策を講じたことにより、**市民生活への影響の抑制・未然防止に一定寄与したものと認識**。引き続き、市民生活と観光が調和する形で両立できるよう、総力を挙げて対策を行った。

【参考】京都の桜開花日

- ・ **令和7年：3/27**（昨年差▲2日、平年差+1日） 令和6年：3/29、令和5年：3/17、令和4年：3/24、令和3年：3/16
- ・ 標本木：二条城 ソメイヨシノ

【主な対策の実績】

- ・ **「とっておきの京都」に係るWEB記事等のアクセス数が着実に増加**。周遊観光ツアーは**一部で目標を上回り販売**。
- ・ パークアンドライド駐車場については、**773件の利用で、前年同期比約2.3倍**
- ・ 観光バスの路上滞留対策に係る現地啓発については、**啓発件数が前年同期比で減少（御池通：▲18%等）**
- ・ 観光特急バスの御利用は、**春の観光シーズン(3/20～4/6の土日祝)で7日間平均で3,019人／日、GW期間(4/26～5/6の土日祝)7日間平均で2,370人／日**。（R6年秋（11/23～12/1）の土日祝平均3,340人／日）
- ・ 京都駅前D2のりば（清水寺方面）の待ち時間は、各取組の相乗効果により**概ね10分以内**（最大でも15分程度）
- ・ 地域と連携した散乱ごみ対策により、**ごみの散乱がほぼ見られなかった。5/1に嵐山にスマートごみ箱設置**。

【観光地の混雑対策関連】

○位置情報データを踏まえた分析

前年同時期の数値との比較において、

- ① 主要な観光地では、**日本人は減少傾向（▲8％）、外国人は増加傾向（＋33％）**となった。
- ② **「とっておきの京都エリア」（日本人のみ）については、京北が＋24％、山科が＋18％と増加したエリアが多い一方で、大原及び西京については減少した。**

<人数規模（区分）>

◇	□	○	☆
～1,000人	～3,000人	～10,000人	10,001人～

注 対象期間における1日当たりの平均人数を4つの区分に分類（右図において、人数規模に応じて文字の大きさを変えて表記）

<対象期間>

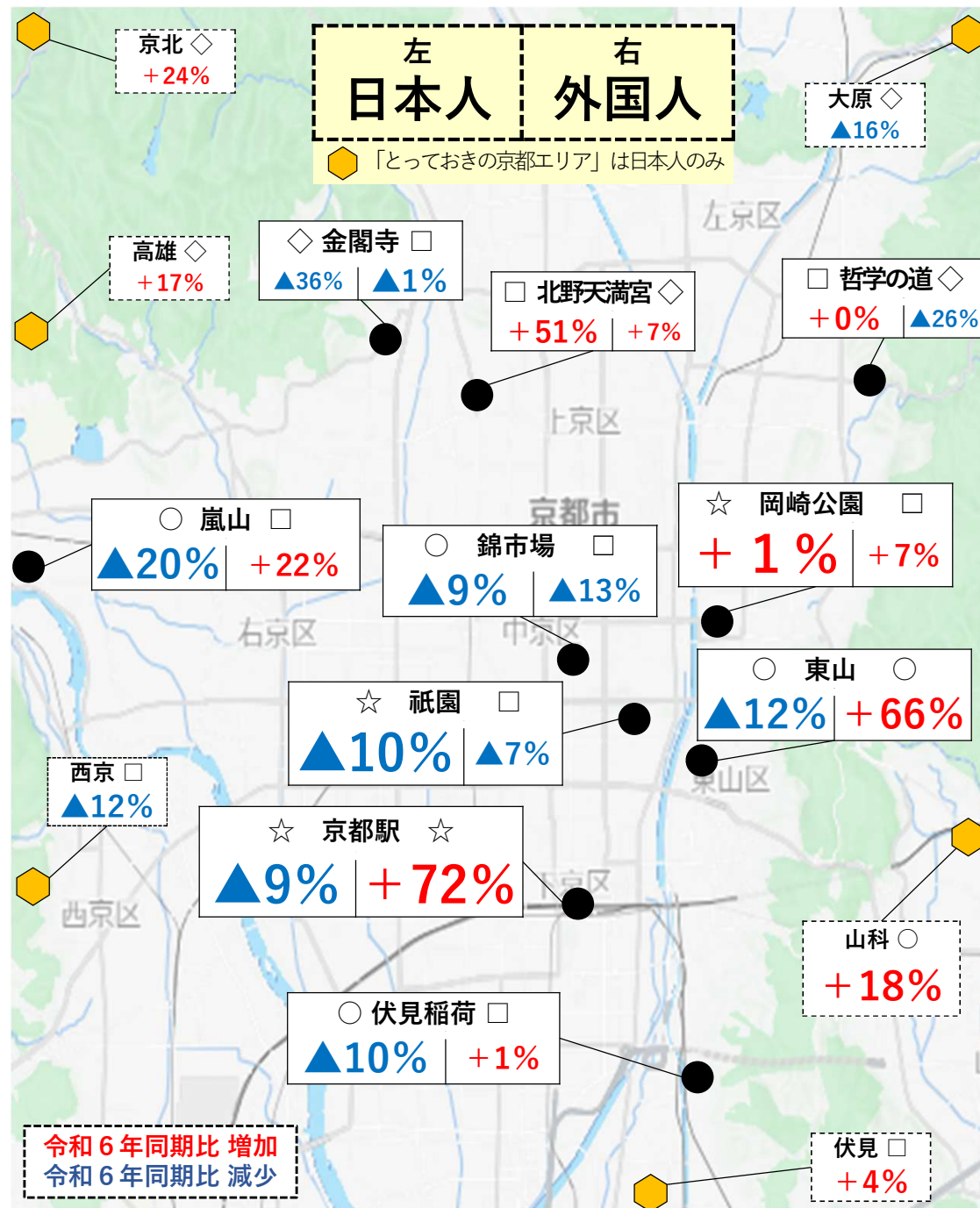
令和7年3月20日（木祝）～4月20日（日）
（令和6年3月21日（木）～4月21日（日）との比較）

<参照データ>

日本人：KDDI Location Analyzer
外国人：クロスロケーションズ（同社のデータを基に拡大推計）

<留意点>

- ・ 本データは上記<参照データ>に基づくものであり、各地の人数規模は、実際に各地を訪れた人数とは異なる。また、日本人と外国人の参照元が異なるため、両者の合算値を用いた分析はできない。
- ・ そのため、本データはあくまで参考情報の1つであり、本データのみをもって「京都市全体の春の観光シーズンにおける動向」を分析できるものではない点に留意が必要。



【道路の混雑対策関連】

○観光バスの路上滞留に係る市民からの情報提供

観光バスの路上滞留状況に係る実態把握のため、市民に目撃情報等を提供依頼

- ・提供件数：計 3 2 3 件（令和 6 年 6 月～令和 7 年 4 月）
- ・主なエリア：五条通・御池通・千本丸太町付近・芸大付近 等

○清水坂観光駐車場と東大路通間の所要時間

- ・駐車場と東大路通間の約300mの平均所要時間
- ・「対策」は完全予約制を表し、（ ）内は対策前との比較

内容	東行（上り）	西行（下り）
R6秋（対策前）	6分56秒	19分33秒
R6秋（対策中）	3分03秒（△56％）	11分39秒（△40％）
R7春（対策中）	2分46秒（△60％）	8分09秒（△58％）

【マナー啓発関連】

○祇園町南側地区におけるマナー啓発員による啓発結果

- ・「芸妓・舞妓への無許可の写真撮影」は 1 件～2 件/人日程度。
- ・特に「**道路（主に車道）をふさぐ行為**」は増加傾向。

【主な結果（1 人日当たりの啓発件数）】

内容	R6春	R6秋	R7春
芸妓・舞妓への無許可の写真撮影	2.4件	1.2件	1.1件
禁じられた場所の写真撮影	8.6件	7.6件	10.5件
道路（主に車道）をふさぐ行為	11.6件	11.5件	19.9件
食べ歩き	12.0件	5.5件	14.2件
団体・集団への移動願い	5.1件	4.1件	10.0件
その他（無断立入・覗き込み）	14.1件	6.1件	14.4件

【手ぶら観光の推進関連】

○大型手荷物の携行者数調査

＜春の観光シーズン＞ 京都駅 2 箇所を実施

【結果】 京都駅 C 6（嵐山）：6.2％ 京都駅 D 2（東山）：4.1％

【評価】 京都駅 D 2 のりばは、令和 6 年 1 1 月から継続的に調査を実施しているが、いずれも約 2～6％と低水準

（参考）京都駅 D 2 のりばの調査結果

実施時期	割合
R6秋（1 1 月・1 2 月）	約2％
R7春節（1 月・2 月）	約4～6％
R7春（3 月・4 月）	約4％

＜GW期間＞ 京都駅・市内約 3 0 箇所を実施

【主な結果】

乗車エリア	割合	1 台当たりの大型手荷物数
① 京都駅 B 1	4.9％	1.3個/台
② 京都駅 B 2	10.3％	2.5個/台
③ 京都駅 D 2	1.7％	0.6個/台
④ 四条堀川	7.3％	0.3個/台
⑤ 河原町三条	4.9％	0.2個/台
⑥ 嵐山	0.2％	0.02個/台
⑦ 清水	0.4％	0.04個/台

（参考）京都駅八条口タクシーのりば 28.5％

【評価】

- ・「**京都駅から堀川通を北上（①・②）**」及び「**四条堀川又は河原町三条から京都駅（④・⑤）**」への携行者が多いが、**主要観光地（嵐山・東山等（⑥・⑦））では少ない結果**

- ・時間帯別については、京都駅（①・②・③）ではチェックイン時間前後（14時～17時）、市内中心地（④・⑤）ではチェックアウト時間前後（8時～正午）に多い結果

○「まるっと京都」周遊観光ツアーの実施

【R6実績（年間）】

- ・販売ツアー：30件
- ・販売人数：1,995名（目標3,200名）
- ・販売率：約62%
- 「丹波の料亭八光館で味わう蟹づくし会席と松尾大社参拝」（販売:177名（目標:160名））

○「とっておきの京都」お花見特集記事の掲載（3/3(月)から公開）

- ・PV数：47,305PV(4/11(金)時点)
(R6：6,795PV(4/11(金)時点))

○京都観光デジタルマップを活用した混雑情報の発信（通年）

- ・PV数：約4,400PV/日（3月下旬～4月上旬）

○嵯峨嵐山エリア内の分散化（デジタルマップの活用）

- ・期間：4/1(火)～5/6(火祝)
- ・利用者数：25,131人

○京都の夜の楽しみ方に係るWEB記事の掲載

- ・期間：2/25(火)～4/15(火)
- ・テーマ：音楽・カフェ・アート
- ・掲載数：22記事

○ポータブルライブカメラの設置

- ・期間：3/20(木祝)～4/13(日)
- ・箇所：円山公園
京都駅タクシー乗り場

【結果及び対策の評価等】

- **WEB記事等のアクセス数が着実に増加しており、また、一部の周遊観光ツアーでは集客目標を大きく上回るツアーがあった。**
- 今後、更なる分散化の促進に向けて、新たに「京都の川」をテーマにした観光コンテンツの造成や、府市の朝・夜観光コンテンツやイベント情報の集約化・記事の充実等を行い、府市の多様なエリアのさらなる賑わい創出や、観光客の分散化に取り組んでいく。

道路の混雑対策

【パークアンドライドの推進】

○近畿・中部圏への情報発信の強化

- ・手法：公式LINE、公式X等による発信
- ・期間：2/28(金)～3/30(日)

○利用者への駐車料金無料対応

- ・期間：3/20(木祝)～30(日)
- ・場所：明日都浜大津公共駐車場、
浜大津公共駐車場、長岡京駅西駐車場、
タイムズ鴨川西ランプ
- ・実績：773件（R6比約2.3倍）

○イオンモール駐車場のパークアンドライド駐車場としての活用

- ・期間：3/20(木祝)～4/6(日) ※春は初実施
- ・場所：京都五条、京都桂川、KYOTO(平日のみ)
- ・実績：35件（3施設合計）

○清水坂観光駐車場のバス完全予約制

- ・期間：3/23(日)～6/27(日)
(4/26(土)～5/6(火祝)を除く。)
- ・2時間枠に加え3・4時間枠を新設

○観光バス路上滞留現地啓発

<春の観光シーズン>

- ・期間：3/20(木祝)～4/6(日)【8日間】
- ・啓発件数（※）
御池通：21件/日（R6比▲18%）
烏丸通：14件/日（R6比▲3%）
五条通：11件/日（R6比▲4%）
※上記含め計7エリアで実施
(R6は上記3エリア)

<GW>

- ・期間：4/26(土)～5/6(日)【4日間】

【結果及び対策の評価等】

- パークアンドライドは、公式LINEアカウント等による**情報発信の強化や、駐車料金の無料対応等により、利用件数が昨年度比約2.3倍**となった。
- 清水坂観光駐車場において旅行会社等からの利用者への聞き取りでは、時間枠設定の見直しを求める意見はほぼなかった。
実際の駐車時間は、2時間以内が約8割であった。
- 観光バスの路上滞留現地啓発については、**啓発件数が前年同期比で減少した。**

「観光特急バス」の利用促進 ～市民利用と観光利用の棲み分けに向けて～

○「観光特急バス」の運行

実施日：通年の土曜・休日ダイヤ運行日

運行経路：【EX100号系統】京都駅前～五条坂(清水寺)～祇園～銀閣寺前
(32便/日) ※清水道始発8便含む

【EX101号系統】京都駅前～五条坂(清水寺) (16便/日)

○「観光特急バス」運行の効果検証結果を踏まえたダイヤの見直し

実施日：3/22(土)ダイヤ改正

停留所間の運行時間の見直しにより、定時性の向上を図る。

○「観光特急バス」の利用促進

各種広告媒体を活用した「旅マエ・旅ナカ」でのPRを実施

地下鉄をはじめとした鉄道を活かした移動経路の分散

○市バスから地下鉄への無料振替

<春の観光シーズン>

実施日時：3/29(土)、30(日)

各日15時30分～18時50分

実施停留所：東山三条(地下鉄東山駅)

<GW期間>

実施日時：4/26(土)～5/6(火休)

東山三条 各日15時30分～18時50分

金閣寺道 各日15時～17時30分

実施停留所：東山三条(地下鉄東山駅)

金閣寺道(地下鉄北大路駅)



東山三条での無料振替の案内の様子

○「地下鉄・バス1日券」の臨時販売

実施日時：3/29(土)、30(日) 各日8時30分～12時30分

5/3(土祝)、4(日祝) 各日8時30分～12時

実施場所：新幹線京都駅構内



新幹線京都駅での臨時販売の様子

○「地下鉄・バス1日券」の利用促進

各種広告媒体を活用した「旅マエ・旅ナカ」でのPRを実施【再掲】

○観光で御利用が増加している地下鉄駅への「地下鉄・バス1日券」等のカード乗車券販売機の増設(令和7年3月実施)

丸太町駅、烏丸御池駅、五条駅、京都市役所前駅に1台ずつ設置

市バス・地下鉄の臨時増発とお客様案内の充実

○市バスの臨時増発

<東山方面>

①京都駅から東山方面へ「観光特急バス」や206号系統などの定期便と合わせ、106号系統(楽洛 東山ライン)をピーク時には3～4分間隔で臨時増発

春の観光シーズン期間(3/22～4/6)、GW期間(4/26～5/6)の土日祝

②東山方面から京都駅へ向かう206号系統(区間運行便)の臨時増発

春の観光シーズン期間(3/22～4/6)、GW期間(4/26～5/6)の土日祝

<金閣寺方面>

①移動経路の分散化を目的に、鉄道駅と金閣寺を結ぶ25号系統等臨時増発

春の観光シーズン期間(3/22～4/6)、GW期間(4/26～5/6)の土日祝

②移動経路の分散化を目的に、鉄道駅と主要観光地間を結ぶ109号系統

(楽洛 金閣寺・嵐山ライン)の臨時増発

GW期間(4/26～5/6)の土日祝

○地下鉄の臨時増発

烏丸線の臨時増発

春の観光シーズン期間(3/22～4/6)、GW期間(4/26～5/6)の土日祝

○京都市バス“おもてなしコンシェルジュ”の活動

京都駅前や観光地最寄り停留所への配置を充実

○主要バス停留所及び主要地下鉄駅での案内活動

観光地最寄り停留所の混雑対策

○清水道・五条坂(南行)停留所の運用見直し(試行実施)

清水道(南行)停留所において、2か所あるバス停の停車系統を行先・方面別に見直し、観光客の利用の多い京都駅方面行き(Aのりば)と、九条通方面行きに分けることで、わかりやすさの向上や停留所付近の混雑緩和を図る。

なお、比較的近い距離にある五条坂停留所を休止し、東大路通南行車線のバスの停車回数を減らすことで、交通の円滑化とバスのスムーズな運行にも努める。

実施日：5/3(土祝)～6(火休)

実施停留所：清水道(南行)Aのりば 京都駅方面行

清水道(南行)Dのりば 九条通方面行

五条坂(南行)Aのりば 取扱休止



見直し後の各停留所の取扱系統

【結果及び対策の評価等】

○ 観光特急バスの利用実績

～春の観光シーズンとしては初めての運行～

<春の観光シーズン期間中(3/22～4/6)の土日祝>
計7日間で**平均3,019人/日**

(秋の観光シーズン期間中(11/23～12/1)の
土日祝平均3,340人/日)

<GW期間中(4/26～5/6)の土日祝>
計7日間で**平均2,370人/日**

○ 地下鉄への無料振替(東山三条・金閣寺道)

<春の観光シーズン期間のうち3/29、30>
2日間で計900人(市バス約15台分)

<GW期間中(4/26～5/6)の土日祝>
7日間で計4,331人(市バス約72台分)

➡ **1日当たり、市バス約6～14台分の利用者を地下鉄へ誘導し、
移動経路の分散化を図った。**

○ 「地下鉄・バス1日券」の臨時販売

(実施場所：新幹線京都駅構内)

<春の観光シーズン期間のうち3/29、30>
2日間で計1,194枚(597枚/日)を販売

<GW期間のうち5/3、4>
2日間で計1,021枚(510枚/日)を販売

○ 地下鉄駅乗車券販売機での「地下鉄・バス1日券」販売

(増設4駅分：丸太町駅、烏丸御池駅、五条駅、京都市役所前駅)

<春の観光シーズン期間のうち3/29、30>
2日間で計300枚(150枚/日)を販売

<GW期間のうち5/3、4>
2日間で計374枚(187枚/日)を販売

➡ 地下鉄とバスを組み合わせた利用への誘導を図った。



観光特急バス

○ “おもてなしコンシェルジュ”活動の充実

【京都駅前】

土日祝(通年)に加え、

期間中(3/20～4/14及び4/25～5/7)は、平日を含め毎日配置

【観光地最寄り停留所※】※金閣寺道・清水道・五条坂・祇園・東山三条

期間中(3/21～4/7及び、4/25～5/6)は、土日祝と金曜・月曜に配置

➡活動の充実によりスムーズな乗車を促し、混雑の緩和と移動経路の分散を図った。

○ 臨時増発の実績

【市バス】

臨時便	春の観光シーズン 期間中 3/22～4/6 土日祝		GW期間中 4/26～5/6 土日祝	
	回数	利用者数	回数	利用者数
京都駅～清水寺・祇園方面 106号系統	70	7,207	74	7,115
馬町・東山七条→京都駅 206号系統(区間運行便)	16	278	16	405
鉄道駅～金閣寺 25・205号系統	18	1,554	25	2,117
北大路駅BT～金閣寺～嵐山 109号系統	—	—	63	6,253

【地下鉄】

- ・春の観光シーズン及びGW期間ともに、**烏丸線で12往復/日を増発**
- ・令和6年度の秋と同じ運行本数を確保

○ 清水道・五条坂(南行)停留所の運用見直し(試行実施)

- ・東大路通(祇園→五条坂)のバスの運行時間は、対前年度比で減少した日がある一方で、増加した日もあった
- ・清水道停留所のバスの総停車時間は減少しており、東大路通の道路混雑の緩和に一定寄与
- ・秋の観光シーズンに向けて、取組の継続を検討



清水道(南行)Dのりば



清水道(南行)Aのりば

各取組を計画どおり円滑に実施したことで、混雑緩和に一定寄与したものと考えている。

○臨時手荷物配送・預かり所の設置・運営

手荷物の宿泊施設への当日配送や一時預かりサービスを実施

- ・期間：3/20(木祝)～23(日)、29(土)、30(日)【6日間】
- ・会場：京都駅ビル駅前広場
- ・実績：当日配送サービス：27個/日(R6：実施なし)
一時預かりサービス：114個/日(R6：218個/日)
- ・3/25(火)に京都駅前D2のりばで大型手荷物の携行者数を調査⇒約4%であることを確認

【結果及び対策の評価等】

- 利用実績は前年同期比で減少している一方で、市バス車内への大型手荷物の持ち込みは、多くは見られなかった。
- より多くの観光客に手ぶら観光を実践していただけるよう、引き続き取り組んでいく。

京都駅一極集中の緩和

○臨時交通案内所を核とした地下鉄・観光特急バス等や、臨時手荷物配送・預かり所等への案内誘導(多言語対応)

- ・期間：3/20(木祝)～23(日)、29(土)、30(日)【6日間】
- ・実績：計6,288人(最大1,231人/日)
R6秋：計5,058人(最大875人/日)
11/16～12/1の土日の計6日間

○観光客の入洛段階に応じた情報発信(京都駅を経由しないルートや地下鉄利用促進等)

- ・日常生活・出発地：大阪方面からの入洛客に対して主要駅等でポスター掲示等
- ・車内・経路：新幹線車内テロップ・JR西在来線車内モニター等
- ・目的地直前：新幹線京都駅における特設パネル設置・駅内デジタルサイネージ

【結果及び対策の評価等】

- 各取組の相乗効果により、京都駅で目立った混雑は発生しなかった。
- 京都駅前D2のりば(清水寺方面)の待ち時間は概ね10分以内で、最大でも15分程度。待機列がほとんど発生していない時間帯もあり。

マナー啓発・散乱ごみ対策

○マナー啓発(旅マエ～旅ナカ)(2/25(月)～)

- ・ターゲット設定サービスADARAを活用したSNS広告(英・中(繁))：リーチ数計 約1,175,000
- ・JNTO(本部及び14事務所)及び国内ツアオペ等(計509事業者)と連携
- ・「京都観光コンシェルジュ」(ホテル雑誌)への掲載：約800ホテル等の約20,000室
- ・GWに向け、舞妓・芸妓の無断撮影の禁止等について観光Navi、SNSで情報発信

【結果及び対策の評価等】

- 従来の取組に加え、ターゲットを絞ったSNS広告の発信や関係機関等と連携した啓発を実施した。
- 祇園地域の取組に加え、5/1に嵐山地域の長辻通において、スマートごみ箱を新たに3か所6基設置したことなどにより、主要観光地でのごみの散乱はほぼ見られなかった。

○散乱ごみ対策(祇園地域)

2/14に全てスマートごみ箱に置き換え、3/22から収集回数追加(朝昼夕3回)や早朝パトロールを実施

○祇園町南側地区マナー啓発キャンペーン

- ・実施日：3/28(金)
- ・参加団体：祇園町南側地区協議会、京都女子大学、龍谷大学、日本旅行業協会、全国旅行業協会等